



1年生を対象に、災害時の課題解決体験 (サバイバル体験)を行います

敬和学園大学では、にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李仁鉄さまをお迎えし、本学1年生を対象に、災害時に生活基盤が破壊された状態における課題解決方法を学ぶワークショップ(サバイバル体験)を行います。

<日時>

2018年7月4日(水) 10時50分~14時40分

<体験内容>

- ・トイレをつくる…限られた資材を使ってトイレづくり
- ・命を救う……AED操作、心臓マッサージ、止血法、固定法など
- ・火起こし……ガスが使えない状態での火おこしとコーヒーづくり
- ・代用食器で食事…新聞紙等で作成した食器を使い食事
- (・日用品作成……避難所を衛生に保つための道具作成 ※雨天時)

<会場>

敬和学園大学 体育館およびS31教室

このワークショップの後には、李仁鉄さまによる講演も予定されています。大阪北部地震の発生により、災害やその対策などに関心が集まっている中での開催となります。ぜひ、貴媒体より取材いただき、広く周知していただくことで、災害対策および自発的な行動への関心が高まることを期待しております。ご協力、よろしくお願いいたします。また、当日、一般の方の見学も可能です。

取材の際は、大学正面入口右手の広報入試課にお越しく下さい。会場までご案内いたします。

また、当日の様子について写真データの提供も可能です。

敬和学園大学 広報担当

広報入試課 小端、高山

Tel. 0254(26)3625、Fax 0254(26)3996

www.keiwa-c.ac.jp、koho@keiwa-c.ac.jp